

九州海事広報協会会報

No.199

発行所
 (公社)九州海事広報協会
 北九州市若松区本町1-13-20
 洞海湾労働者福祉センター1階
 電話 093-701-7897
 FAX 093-701-7898
<https://kaijikoho-kyushu.org/>



報活動の一環として実施しています。

本年は第62回目を迎え、全部で29校197点の応募をいただき、7月1日(火)に北九州市門司港の「旧大連航路上屋」で審査員2名による厳正な審査の結果、金賞(九州運輸局長賞)1点、九州海事広報協会長賞の銀賞3点、銅賞6点、佳作30点の優秀作品を決定しました。



第62回
中学生「海の日」
九州・山口地区入賞者・優秀学校賞

「海の日」は「海の恩恵に感謝し、海洋国家日本の繁栄を願う日」として、平成8年(1996年)に国民の祝日に制定され今年で30回目を迎えました。(平成8年から7月20日を国民の祝日「海の日」として制定)なお、平成15年(2003年)から「海の日」は7月の第三月曜日(本年は21日)です。また、「海の月間」では、「海」の大切さを国民一人一人に認識を深めていただくため、本年7月を中心に全国各地で多彩な行事が実施されています。

一、海事功労者表彰式

北九州市門司港及び京都府門司港で表彰式を開催し、各機関・団体から表彰状を伝達し、海事関係の様々な分野で顕著な功績を挙げられた皆様に深く敬意を表し、お慶びを申し上げます。



二、「海の日」中学生海の絵画コンクール

九州・山口地区の中学生を対象とした「海の日」の絵画コンクールは、次代を担う中学生の皆さんが海に親しみ、海に対する関心と認識を深め、かけがえのない海を見つめ直すことを趣旨に「海」「船舶」「海の生物」「港で働く人」「海の環境保全」等を画題にした絵画作品を募集しており、毎年、「海の日」広



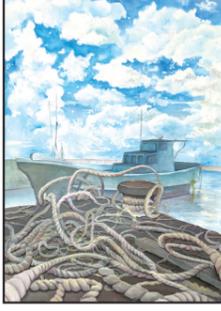
【銀賞】九州海事広報協会長賞
 「夜の船」
 長崎県佐世保市立
 福石中学校 3年
 中村 美奈さん



【金賞】九州運輸局長賞
 「静かな港」
 長崎県佐世保市立
 福石中学校 3年
 石井 結菜さん



「光の差し込む港」
 鹿児島県始良市立
 重富中学校 2年
 小湊 丈寛さん



「漁港の舞」
 鹿児島県鹿児島市立
 東谷山中学校 3年
 一野 愛莉さん



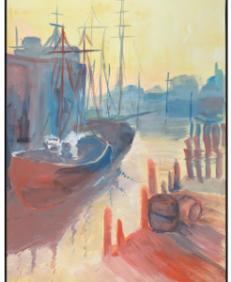
「波のさざやき」
 鹿児島県伊佐市立
 大口中央中学校 3年
 山口 隆之介さん



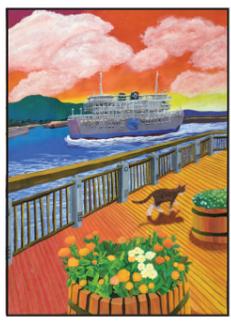
「こちやこちや」
 鹿児島県始良市立
 重富中学校 3年
 奥江 康樹さん



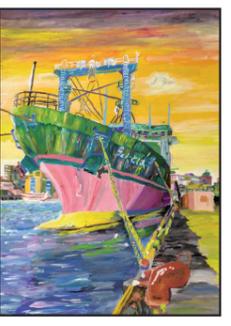
「海を彩る船」
 長崎県佐世保市立
 福石中学校 1年
 稗田 喜子さん



【銅賞】九州海事広報協会長賞
 「夕やけの港」
 福岡県大野城市立
 御陵中学校 3年
 城戸 ひなたさん



「夜明けの散歩」
 鹿児島県伊佐市立
 大口中央中学校 2年
 中島 花菜さん



りよくおうのつばき
 「緑黄の眩き」
 鹿児島県伊佐市立
 大口中央中学校 2年
 高橋 瑠葵椰さん

《優秀学校賞》

鹿児島県
 始良市立重富中学校

 審査員
 綿引 昭子 氏
 (新世紀美術協会)
 松浦 孝 氏
 (門司港美術工芸研究所)

講評

松浦 孝 氏
 この度は、海の絵画コンクールにご応募いただき、誠にありがとうございました。応募数は昨年度より大幅に減少しましたが、それを補う新たな感動が作品全体から広がりました。前年とは異なる「新しい感覚」を持つ作品が多く非常に新鮮で、出品数が減っても全体のレベルの高さは維持されており、力作や個性豊かな色彩感覚が目を引きました。海の絵画において

流動的な波の表現は重要で、前年度までは、技法的に完成された「型」のような表現が上位入賞を独占する傾向がありました。今年度は制作者が「自身で観察した海」に基づく独自の表現方法を探求しているのが見て取れ、大変興味深く拝見しました。真摯な観察と豊かな感性から生まれる、型にはまらない表現の豊かさを改めて感じました。栄えある金賞作品(石井結菜さん「静かな港」)は、丹念な海面描写と荘厳な山を背景に、そこに息づく人間の営みとしての舟が描かれ、自然への深い敬意と調和を表現しています。

作者の率直で静謐な筆致は、日本人が古来より海や山に抱いてきた畏敬の念や神聖さへと繋がる、感動的な素晴らしい作品でした。最後に、応募者の皆さんの海への深い眼差しと表現力に心から感謝いたします。

今回のコンクールが、皆さんの今後の制作活動のきっかけとなれば幸いです。絵を描く楽しさを忘れず、自分だけの表現を探し続けてください。

海の絵画・入賞作品展

【北九州地区】
 協力：福岡運輸支局門司港庁舎
 ○開催日
 令和7年7月21日(月・祝)から31日(木)
 ○場所
 北九州市門司港レトロ「旧門司税関ギャラリー」
 ○内容
 金・銀・銅賞、佳作の合計40点を展示し、約1万人の方が鑑賞しました。



【佐世保地区】
 協力：長崎運輸支局
 佐世保海事事務所
 ○開催日
 令和7年8月27日(水)から9月7日(日)
 ○場所
 佐世保市博物館島瀬美術センター
 ○内容
 金・銀・銅賞、佐世保地区で応募のあった作品、合計26点を展示しました。

【鹿児島地区】
 協力：鹿児島運輸支局
 ○開催日
 令和7年8月5日(火)12日(火)
 ○場所
 鹿児島市「山形屋・ななアラスギャラリー」
 ○内容
 金・銀・銅賞、鹿児島県内の佳作作品、合計29点を展示し、約2万2千人の方が鑑賞しました。

全国ビーチアップ大作戦

国民の祝日「海の日」を中心に全国各地の海岸で清掃活動が地元ボランティア等により開催されています。

佐賀県唐津市では7月11日(金)に「神集島」(かしわじま)の白浜海岸海水浴場で清掃活動が行われました。唐津市立湊小学校5年生18人は同校に通っているお友達と一緒に、海の日を前に海水浴客や地元の方が楽しめるよう、蒸し暑い日でしたが、打ち上げられた海藻や木くず、ペットボトルなどを袋に集め、きれいなビーチを見守る笑顔があふれていました。また、佐賀県旅客船協会、唐津汽船、唐津市、佐賀運輸支局などの地元関係者も力を合わせて実施しました。

また、鹿児島県南さつま市では、8月3日(日)に「万世校区」元気づくり委員会の地元市民と青少年が一体となり、約100名が参加のもと、2025年吹上浜クリーン作戦を実施して、新川海岸の清掃活動に汗を流しました。



吹上浜クリーン作戦実施風景

海の教室

全国ビーチアップ大作戦と連動して、唐津市立湊小学校5年生18人は神集島公民館で「はくとわたしのシブガイド」等の講義を受け、日本は海に囲まれており、色々な船が活躍していること。地元で唐津にも海や港の仕事がたくさんあることを学びました。また、佐賀運輸支局の職員から、人の命を守る救命胴衣の着用体験がありました。児童から「膨らむライフジャケットを初めて知った」「色々と海のことを調べてみようと思う」との声がありました。続いて、唐津汽船(株)「荒神丸」では、玄界灘の海風を受けて旅客船体験航海を楽しんでいました。



海の教室・救命胴衣着用体験

ポートルレース場等を活用した海事知識の普及事業

ポートルレース場等で海事イベント・広報活動を行い、地域の皆さんや来場者と一緒にポートル競走事業の社会貢献、地域貢献や海の仕事を理解を深めていただく。海事知識の普及に寄与することを目的として、(財)日本モーターボート競走会からの委託を受けて、管内6ポートルレース場関係者のご支援・協力のもと「日本の海を愛するパネル展」を実施しています。各会場では海事広報パネル展示、お子様イベントとして写真撮

影が出来ることも船長体験」等の実施併せて、ラッキボックス抽選を行い、「日本丸賞」「花の種子」及び「海の日賞」「6色クレヨン」を景品として進呈し、多くの家族連れで賑わいました。子供たちは「塗り絵や「内航船」ペーパープラト」を製作等して、海の大切さや海や港の仕事を楽しんで学びました。



唐津ポートルレース場「パネル展」+「海事体験教室」(塗り絵)



芦屋ポートルレース場「パネル展」+「海事体験教室」



若松ポートルレース場「パネル展」+「海事体験教室」(絵本の読み聞かせ)



下関ポートルレース場「パネル展」+「海事体験教室」(ペーパークラフト作り)



福岡ポートルレース場「パネル展」+「海事体験教室」(子供船長体験)

「第30回海の日協賛・みすみ港まつり」が開催されました

7月26日(土)に熊本運輸支局(三角庁舎)は、「上天草市海運業次世代人材育成推進協議会」と共同で、「船世界の魅力」を発信する海事ブースを出展しました。

当日は多くの方が来場し、色々な海事産業や船員の仕事、及び、内航海運の役割や重要性等を知りました。また、海事関係団体の日本海事広報協会、日本内航海運組合連合会、日本水先人会連合会、海技振興センター等から、提供の広報グッズ(内航船ペーパープラト、海のバート紙製手提げ袋、ウェットティッシュ、九州フェリーガイド等)を来場者に配布して、海事産業の役割重要性を伝えるとともに、海上の交通安全等を学んでいただきました。



海事広報グッズ配付

JMC 日本海事センター 補助事業

船との出会い事業

海事産業見学会

☆ご支援・ご協力をいただきました皆様、大変ありがとうございました。

海洋教育普及事業の推進

小・中学校教員が直接、海事産業に携わる事業者や海事関係団体から説明を聞き、海事産業の現場を体験していただくこと。その理解や認識を深め、児童・生徒への学校授業に取り入れていただく海洋教育普及事業の取り組みを進めています。

令和7年度中に九州管内及び山口県西部において児童や生徒、教諭保護者を対象とした船との出会い事業、海事産業施設見学会、旅客船クルージング、フェリー、造船所、船用工業、倉庫、港湾荷役など)が予定されています。

6月12日(木)山口県下関市立夢が丘中学校1年生78名、同校「オーデトリウム」(講堂)で「海事出前授業」を実施

同校が海事に係る職業(海事施設見学会)について、キャリア教育の視点から「事前学習」を計画・開催していただき、下関海事事務所職員、九州海事広報協会職員が「海事産業とは何か?」「船員になるためには?」等の海事講話を行った。また、九州運輸局が動画制作したDVD「船や港のしごと」(九州と世界をつなげる海事産業)を視聴して、6月17日の海事産業施設見学会の下調べや、海や港の仕事への興味を深めました。



海事出前授業

6月17日(火)下関市内で九州運輸局下関海事事務所と共同開催しました。

下関市立夢が丘中学校1年生78名、長州出島コンテナターミナルで、生徒は日頃見る機会のないコンテナやリフトスタッカーによる荷役作業を間近で見学することにより、物流の大切さや港湾荷役作業の規模等を実感しました。また、関釜フェリー(株)の旅客フェリー「はまゆう」では韓国との国際旅客定期航路の話や船員の仕事の楽しさ等を知り、船内各所(操舵室、客室、車両甲板等)を見学しました。続いて、三菱重工業(株)下関造船所では、建造ドック等見学の楽しさや魅力と、その高い造船技術等を学びました。

生徒より「造船所を見た船の大きさと、長州出島でコンテナを運ぶところ、関釜フェリーの中や、どうやってあの大きな船を動かすのかが分かりました」等の声をいただきました。



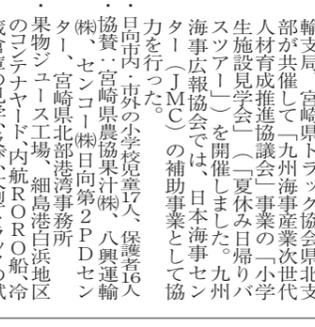
長州出島コンテナターミナル見学会



関釜フェリー・国際旅客船「はまゆう」見学会

7月24日(木)宮崎県北部で宮崎運輸支局、宮崎県トラック協会、宮崎県北部共催して「九州海事産業次世代人材育成推進協議会」事業の一環として「夏休み日帰り小学生施設見学会」(「夏休み日帰り小学生」)を開催しました。九州海事広報協会では、日本海事センター(JMC)の補助事業として協力を行いました。

宮崎市内・東郷小学校児童17人、保護者16人、協賛・宮崎県農協果樹部、八興運輸(株)、セコン(株)日向第2PDセンター、宮崎県北部港湾事務所、果物ジュース工場、細島港白浜地区のコンテナヤード、内航RORO船冷蔵倉庫の見学、及び大型トラックの試乗体験を行いました。児童保護者は物流講座を聞き、果汁製品の工場出荷トラック輸送、港湾コンテナ荷役消費地向けの海上輸送等を間近に見て、現場で働く人たちの姿と物流の大切さを楽しく学びました。児童より「トラックの運転席に初めて乗ったけれど楽しかった」「RORO船はとてすごく大きくて近くに泊まっている漁船が小さく見えた等の声をいただきました。



三菱重工業(株)下関造船所造船講義

2024ジュニア・シッピング・ジャーナリスト賞入賞作品展を開催

(公財)日本海事広報協会は全国の小中高生に、その重要性を理解し、身近に感じてほしいと、貿易を担う「海運」や「船」の魅力を伝えるべく、毎年「海の日」の機会を捉えて、新聞を毎年募集しています。本年1月に決定した国土交通大臣賞(中・高校生部門)を含む6作品の展示会を開催しました。

開催日 令和7年8月1日(金)～9日(土)

場所 北九州市門司港レトロ「旧門司税関ギャラリー」

内容 国土交通大臣賞を含む6作品を展示し、約4千人の方が訪れました。



細島港コンテナ荷役見学会

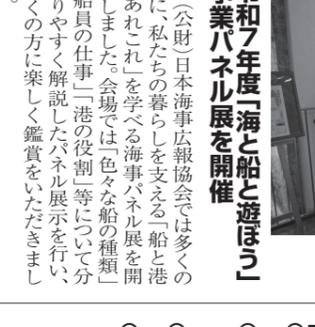
令和7年度「海と船と遊ぼう」事業パネル展を開催

(公財)日本海事広報協会では多くの方に、私たちの暮らしを支える「船と港のあれこれ」を学べる海事パネル展を開催しました。会場では「色々な船の種類」「船員の仕事」「港の役割」等について分かりやすく解説したパネル展示を行い、多くの方に楽しく鑑賞をいただきました。

開催日 令和7年8月1日(金)～11日(月祝)

場所 北九州市門司港レトロ「旧門司税関ギャラリー」

内容 海事広報パネル10点を展示し、約7千人の方が訪れました。



新聞賞入賞作品展

2025年海の日ポスターコンクール入賞作品展を開催

国民の祝日「海の日」海事関係団体連絡会事務局(公財)日本海事広報協会では、多くの方々に「海の日」や「海」について深く考え、理解してほしいと、毎年「海の日」ポスターコンクールを実施し、ポスターのデザインを公募しています。本年4月に決定した大賞作品を含む9作品の展示会を開催しました。

開催日 令和7年7月21日(月祝)～31日(木)

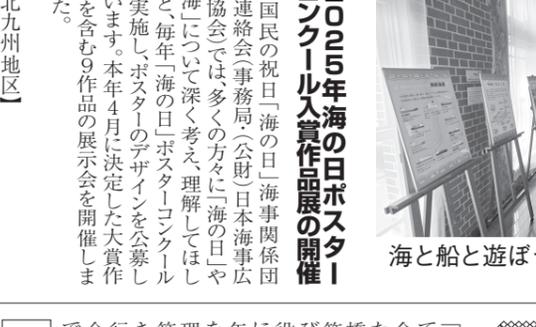
【第一期】

【第二期】

令和7年8月1日(金)～11日(月祝)

場所 北九州市門司港レトロ「旧門司税関ギャラリー」

内容 入賞作品A2判パネル(大賞1点、優秀賞2点、佳作3点)、奨励賞(1点)、コンクール概要パネル(説明・挨拶)を展示し、約1万8千人の方が鑑賞しました。



海と船と遊ぼうパネル展示

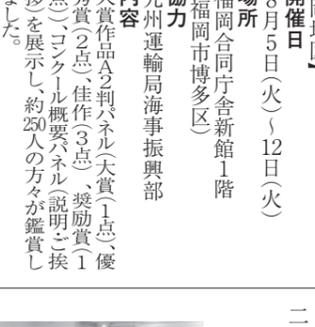
令和7年度「海と船と遊ぼう」事業パネル展を開催

(公財)日本海事広報協会では多くの方に、私たちの暮らしを支える「船と港のあれこれ」を学べる海事パネル展を開催しました。会場では「色々な船の種類」「船員の仕事」「港の役割」等について分かりやすく解説したパネル展示を行い、多くの方に楽しく鑑賞をいただきました。

開催日 令和7年8月1日(金)～11日(月祝)

場所 北九州市門司港レトロ「旧門司税関ギャラリー」

内容 海事広報パネル10点を展示し、約7千人の方が訪れました。



新聞賞入賞作品展

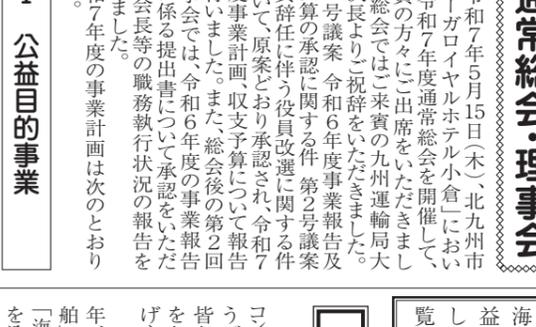
令和7年度「海と船と遊ぼう」事業パネル展を開催

(公財)日本海事広報協会では多くの方に、私たちの暮らしを支える「船と港のあれこれ」を学べる海事パネル展を開催しました。会場では「色々な船の種類」「船員の仕事」「港の役割」等について分かりやすく解説したパネル展示を行い、多くの方に楽しく鑑賞をいただきました。

開催日 令和7年8月1日(金)～11日(月祝)

場所 北九州市門司港レトロ「旧門司税関ギャラリー」

内容 海事広報パネル10点を展示し、約7千人の方が訪れました。



海の日ポスター展

令和7年度「海と船と遊ぼう」事業パネル展を開催

(公財)日本海事広報協会では多くの方に、私たちの暮らしを支える「船と港のあれこれ」を学べる海事パネル展を開催しました。会場では「色々な船の種類」「船員の仕事」「港の役割」等について分かりやすく解説したパネル展示を行い、多くの方に楽しく鑑賞をいただきました。

開催日 令和7年8月1日(金)～11日(月祝)

場所 北九州市門司港レトロ「旧門司税関ギャラリー」

内容 海事広報パネル10点を展示し、約7千人の方が訪れました。



海の日ポスター展

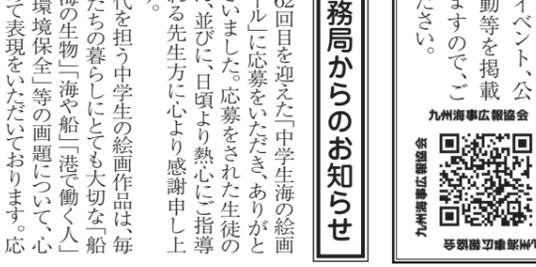
令和7年度「海と船と遊ぼう」事業パネル展を開催

(公財)日本海事広報協会では多くの方に、私たちの暮らしを支える「船と港のあれこれ」を学べる海事パネル展を開催しました。会場では「色々な船の種類」「船員の仕事」「港の役割」等について分かりやすく解説したパネル展示を行い、多くの方に楽しく鑑賞をいただきました。

開催日 令和7年8月1日(金)～11日(月祝)

場所 北九州市門司港レトロ「旧門司税関ギャラリー」

内容 海事広報パネル10点を展示し、約7千人の方が訪れました。



海の日ポスター展

令和7年度「海と船と遊ぼう」事業パネル展を開催

(公財)日本海事広報協会では多くの方に、私たちの暮らしを支える「船と港のあれこれ」を学べる海事パネル展を開催しました。会場では「色々な船の種類」「船員の仕事」「港の役割」等について分かりやすく解説したパネル展示を行い、多くの方に楽しく鑑賞をいただきました。

開催日 令和7年8月1日(金)～11日(月祝)

場所 北九州市門司港レトロ「旧門司税関ギャラリー」

内容 海事広報パネル10点を展示し、約7千人の方が訪れました。

海の日ポスター展

令和7年度 公益目的事業

- 体験活動
- 海の教室
- キャンペーン、海の月間
- 「海の日」「海の月間」関連行事広報
- 功労者の表彰式典
- 表彰、コンクール
- 第62回中学生海の絵画コンクール(九州・山口地区)の開催
- その他の事業
- 海事知識の普及事業

九州海事広報協会 ホームページについて

九州海事広報協会 HP (https://kaijiko-kvshu.org)

「中学生海の絵画コンクール」の受賞作品(金銀銅賞、佳作の合計40点)や各種の「九州海事広報協会」の活動等を掲載させていただきます。ぜひご覧ください。

事務局からのお知らせ

第62回目を迎えた「中学生海の絵画コンクール」に応募をいただき、ありがとうございます。応募作品からは絵に打ち込む情熱や純粋な瞳(ひとみ)及び、豊かな感性が強く感じられ、各地の絵画展会場では多くの方に鑑賞をいただき、心からの感動を呼んでいます。

令和8年(2026年)も海の日に広報活動の環として「第63回中学生海の絵画コンクール」を開催しますので、「海に関する絵画」を募集いたします。応募作品からは絵に打ち込む情熱や純粋な瞳(ひとみ)及び、豊かな感性が強く感じられ、各地の絵画展会場では多くの方に鑑賞をいただき、心からの感動を呼んでいます。

令和8年(2026年)も海の日に広報活動の環として「第63回中学生海の絵画コンクール」を開催しますので、「海に関する絵画」を募集いたします。応募作品からは絵に打ち込む情熱や純粋な瞳(ひとみ)及び、豊かな感性が強く感じられ、各地の絵画展会場では多くの方に鑑賞をいただき、心からの感動を呼んでいます。

令和8年(2026年)も海の日に広報活動の環として「第63回中学生海の絵画コンクール」を開催しますので、「海に関する絵画」を募集いたします。応募作品からは絵に打ち込む情熱や純粋な瞳(ひとみ)及び、豊かな感性が強く感じられ、各地の絵画展会場では多くの方に鑑賞をいただき、心からの感動を呼んでいます。

令和8年(2026年)も海の日に広報活動の環として「第63回中学生海の絵画コンクール」を開催しますので、「海に関する絵画」を募集いたします。応募作品からは絵に打ち込む情熱や純粋な瞳(ひとみ)及び、豊かな感性が強く感じられ、各地の絵画展会場では多くの方に鑑賞をいただき、心からの感動を呼んでいます。

令和8年(2026年)も海の日に広報活動の環として「第63回中学生海の絵画コンクール」を開催しますので、「海に関する絵画」を募集いたします。応募作品からは絵に打ち込む情熱や純粋な瞳(ひとみ)及び、豊かな感性が強く感じられ、各地の絵画展会場では多くの方に鑑賞をいただき、心からの感動を呼んでいます。